

I. 調査研究

当事業団の医師・医療従事者による学会発表、外部講演会、また発表した論文等は以下のとおりである。

A. 学会における演題発表

氏名	開催月	名称	演題
横山雅子	5月	第98回日本産業衛生学会	「頭痛による生産性の低下とその対応を考える」
横山雅子	5月	第66回日本神経学会学術大会	「職場における頭痛に影響を及ぼす要因」
船津和夫 他	11月	第57回日本臨床分子形態学会総会	NHPH感染によるヒト壁細胞内の特異な変化:mytophagyとXenophagyに関連して
横山雅子	11月	第53回日本頭痛学会	シンポジウム7 「救命救急室(ER)で扱う頭痛」 シンポジウム8 「ストレスを発散できると頭痛は退散するのか？」

B. 外部講演

氏名	開催月	名称・演題等
横山 雅子	9月	新宿医学懇話会 医療安全講習会・認定産業医生涯研修会 「頭痛診療のゴール設定 職域でのパフォーマンスを考える」
横山 雅子	11月	日本医師会認定産業医研修会 「群発頭痛の痛みを理解する」

C. 当事業団医師の論文掲載

氏名	論文名
横山 雅子	Association between headaches and lifestyle factors and physical and mental symptoms among 63,071 workers at a Japanese information technology company

D. その他

氏名	論文名
水野杏一	米国科学研究名誉協会(Sigma Xi)正会員に選出
船津和夫	日本総合健診医学会より「Best Reviewer Award」を受賞

E. 研究課題発表

当事業団では全部門が毎年、研究課題を設定し研究を行っている。本年度の研究は下記の通りである。

	課題名	所属
1	働きやすい職場づくり7 ～就業時間と休日のあり方を考える～	事務局
2	オプション検査について	健診事務課
3	診療報酬の増収	診療事務課
4	大腸内視鏡検査前処置状況と残便量との関連調査	看護部
5	健診終了時の説明による再検査/精密検査受診率向上への影響	保健部
6	乳腺エコーにおけるゲルパッド使用による嚢胞描出の改善	放射線部
7	白血球と血圧の関連について～喫煙との関係から見て～	臨床検査部